



自民党 青梅総支部再生へプラン

井上信治衆院議員が支部長を務める自民党青梅総支部では総支部再生に向けた取り組みが進んでいる。市議や総支部役員ら9人で組織する再生プロジェクトチームを一昨年12月に発足。座長を務める鴨居孝泰市議の下、数回に渡り議論を重ね、昨年6月末には再生プラン(案)をまとめた。プランでは、地域党員数が2012年から3割減少し、組織の弱体化、高齢化に直面し、活動量が低下しているとし、直近2回の都議選と一昨年11月の青梅市長選の惨敗は必然の結果だったと、厳しい

組織の活力どう生み出す 都議、市長奪還目指す

再生に向けては、「組織の改革、あらゆる場所、あらゆる人に活躍の場を」、「活動の再建、党勢拡大と再結東

を」、「選挙における勝利を目指して、都議会議員・市長の奪還を」を柱に不断の反省と改革を進めるとしている。組織の改革では、支会ごとにブロックを創設する、準党員制度の活用、女性部役員の強化、活動の再建では、無党派層や若年層への浸透、企業・団体への浸透、市議会議員への浸透、市議会議員団のリーダーシップの発揮、選挙における勝利を目指しては、立候補予定者の早急な確定と政治活動の支援などに取り組むとしている。

井上衆院議員は逆風下にあっても昨年10月の衆院選で圧勝し、8選を果たした。対戦相手に恵まれてきたとは言え、自民党が野党に転落した2009年の総選挙を含めこれだけの連続当選は与野党合わせても数少ない。党内での存在感も増している。自民党政調会長代理、都連会長、麻生派事務局長、予算委員会での与党筆頭理事、井上衆院議員が国会で、テレビ討論で、大車輪の活躍だ。2025年も自民党の顔として期待される。対照的に都議や市長候補に押されるリーダー的

3月にも開催予定の青梅総支部総会で承認される見込みだ。だが、前途は厳しいものがある。再生プロジェクトチーム発足のきっかけとなった今夏の都議選、市長選の対応で、候補予定者に対する差が立たないことだ。差し迫った都議選では立候補に意欲のあるものがないことから、女性落下傘候補も取りざたされている。都議選には都民ファーストの会代表の森村隆行氏が万全の体制で3選を目指す。2年10カ月先になる市長選では大勢待利明氏が現職の盾を構えて再選に臨む。井上衆院議員は逆風下にあっても昨年10月の衆院選で圧勝し、8選を果たした。対戦相手に恵まれてきたとは言え、自民党が野党に転落した2009年の総選挙を含めこれだけの連続当選は与野党合わせても数少ない。党内での存在感も増している。自民党政調会長代理、都連会長、麻生派事務局長、予算委員会での与党筆頭理事、井上衆院議員が国会で、テレビ討論で、大車輪の活躍だ。2025年も自民党の顔として期待される。対照的に都議や市長候補に押されるリーダー的

武蔵御嶽神社で「太占祭」

大根・ニンジンなど17種が「豊作」と出る



青梅市御岳山の武蔵御嶽神社で1月3日早朝、今年の農作物の出来具合を占う「太占祭」が行われた。齋主、祭員、行事所に役により執り行われ、鹿の肩甲骨を炙ってできた割れ目の位置から、その年の農作物の出来不出来を占った。神事は境内奥の太占祭場で、非公開で行う。

節分の豆まき

「節分」とは本来、季節の分かれ目という意味です。江戸時代以降は特に2月3日の立春前日を指します。豆をまくことで邪気を払い、1年の無病息災を願います。

毎年宗禅寺では、立春節分の豆まき会を盛大に執り行っています。寺は昔から子どもたちの遊び場、学びの場になってきました。ですから当寺では来山いただいたお子様には

そうぜんじ便り

19世 俊徳和尚筆

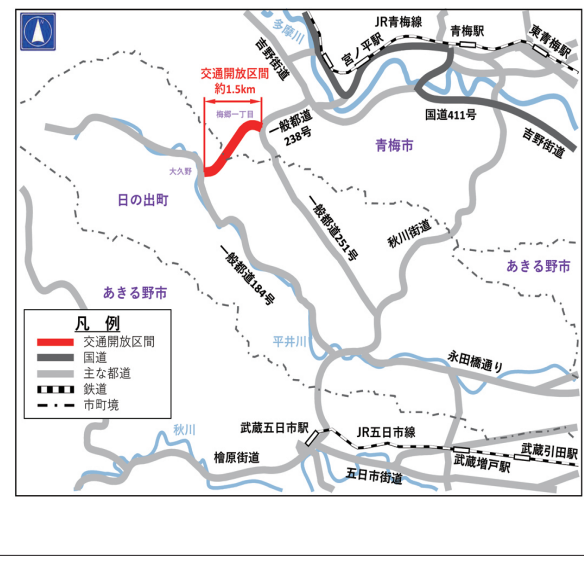
全員ひな壇から豆をまいてもらって、年男男女の皆さまを含め大変多くの人にご参加をいただいています。その節分の豆まきの日に併せて境内の薬師堂において1年の安寧を祈願する法要も執り行っています。節分祈禱の御札は1本2000円です。段取りから進行を「薬師講」の皆さまに行ってください。皆さまの準備などは「サンガの会」の女性皆さまにお願いしています。感謝いたします。

住職 高井正俊

地域の防災性・アクセス性向上

梅ヶ谷トンネルの整備効果、東京都が発表

梅ヶ谷トンネル開通後の利用状況と整備効果を1月15日、東京都が発表し



されるとともに、梅ヶ谷峠を越える都道251号線の迂回ルートとして機能しているという。同トンネルでは、12時間当たり約740台の車両が通行。青梅市と日の出町のアクセス性が向上したほか、梅ヶ谷峠入り口交差点から肝要の里付近までの所要時間は約20分から同トンネルを使うことで約5分に短縮された。同トンネルは全長1333メートル、道路幅員が7.5メートル、歩道幅員が2.5メートル。総

土曜講座のお知らせ

毎月1回開催している公開講座です。ご予約不要、直接お越しください。

- 第97回 土曜講座 1月25日13時～15時半
「羽村の観光の見どころ」講師:羽村観光協会観光ガイドの皆様
- 第98回 土曜講座 2月15日14時～15時半
宗禅寺涅槃会(釈尊ご命日) 講師:ハーブ奏者 太田博子さん
2月15日は仏教の祖、お釈迦様のご命日です。みなさんでお経と御詠歌をお唱えして、お釈迦様を讃嘆致します。

羽村市川崎2-8-20 ☎042-554-1276 臨済宗建長寺派 宗禅寺

